

第3回添田町総合戦略検証委員会の意見要旨

基本目標 1

1. 成果指標「サテライトオフィスの誘致」に関して、誘致件数の実績は、0で未達成であるため、委員から達成度がA評価であることへの質疑が出された。事務局から、今年度、担当課において地域おこし協力隊のコワーキングスペースの開設の準備を行っていることが説明されたが、開設に至っていないためB評価が妥当となった。
2. 成果指標「中島家来館者数」は、今年度実績は2,667人で目標値の4,700人に対して達成率は低いため、委員からB評価の妥当性について質疑が出された。事務局から、担当課において今後の来館者増に向けた景観整備の事業を実施していることが説明された。
3. 成果指標「旧鉄道駅の年間利用者数」は、JR九州から利用者数が公表されず把握できていないことに対して、委員から成果指標の設定が問題との意見が出されたが、事務局から成果指標設定時点では利用者数が把握できる認識であったことが説明された。
4. 成果指標「自然型アウトドアパーク年間利用者数」については、委員から評価は妥当とされたが、今後、福岡都市圏等からの利用者と呼び込むために、看板の増設等の必要性が指摘された。

基本目標 2

1. 成果指標「認定農業者数」は、委員から令和5年度の実績値が目標値を上回っているのに対し達成度がC評価であることへの質疑が出された。事務局から、支援制度を利用した新規事業への取組が不十分であることからC評価としたことの説明が行われたが、B評価が妥当となった。

基本目標 3

1. 成果指標「不登校の割合」は、達成度がB評価であり、今度も前向きな取組や評価が期待されるとの意見が出された。

基本目標 4

1. 成果指標「公民館講座受講者数」について、委員から、令和5年度実績値が目標値を上回っているのに対して達成度がB評価できることへの質疑が出された。事務局から今年度事業の目標人数に対して実績が下回ったことからB評価になった旨の説明が行われたが、計画の目標値を上回っていることからA評価に改めることとなった。
2. 成果指標「地域運営組織（小さな拠点）形成数」は、委員から、目標値に対して実績が0であるのに対し達成度がB評価であることへの質疑が出されたが、事務局から地域における運動会の開催や先進地視察、地域住民の交流などが進んでおり、地域運営組織の設立に向けた機運が高まっていることが説明された。